

子どもの定期予防接種

今年度から、子どもの定期予防接種が増えました。4月から日本脳炎が始まり、10月からB型肝炎が始まる予定です。各家庭で、子ども一人の母子手帳を再度見直して接種忘れや漏れが無いようご注意ください。毎年、接種可能な期限が迫ってからの接種漏れに気が付く人が少なくありません。計画的に早めに予約を入れましょう。

- 0～1歳未満
 - 肺炎球菌
 - ・生後2カ月から／3回
 - Hib（インフルエンザ菌b型）
 - ・生後2カ月から／3回
 - B型肝炎※10月から開始予定
 - ・生後2カ月から／3回
 - 四種混合（ジフテリア、破傷風、百日咳、ポリオ）
 - ・生後3カ月から／3回
 - BCG（結核）
 - ・1歳までに接種／1回
- 1～2歳未満
 - 肺炎球菌
 - ・追加1回
 - Hib（インフルエンザ菌b型）
 - ・追加1回
 - 四種混合（ジフテリア、破傷風、百日咳、ポリオ）
 - ・追加1回

- 麻疹、風しん
 - ・生後1歳から／1回
- 水痘
 - ・生後1歳から／2回

※かかりつけの小児科へ直接予約し、相談しながら受けましょう

3～20歳未満

- 日本脳炎
 - ・3歳以降／【I期初回】2回
 - ・2回目から1年後／【I期追加】1回
 - ・I期追加から5年後／【II期】1回
- ※1週間前までに町へ予約が必要

5～6歳（年長）

- 麻疹、風しん
 - ・小学校入学前の3月までに／1回
- ※1週間前までに町へ予約が必要

小6～13歳未満

- 二種混合（ジフテリア、破傷風）
 - ・13歳の前日までに／1回
- ※1週間前までに町へ予約が必要

定期予防接種は、対象年齢や接種期間が過ぎると任意接種として自己負担での接種となります。予防接種についてご不明な点がありましたら、気が付いた時点でお問い合わせください。

☎ 町福祉医療課保健指導係

☎ 23-0500

目は心の窓

人や動物には外界の刺激によって生じる感覚として、「視覚」「聴覚」「触覚」「味覚」「臭覚」の五感があり、人は視覚から情報の9割を得ていると言われます。

目の働きはカメラと似ており、眼に光が入ると、レンズの役目をする水晶体と角膜でピントを合わせ、フィルムに相当する網膜で焦点を結び、視神経から脳へ情報が送られて、物や文字を認識します。

近い物や遠い物を見るときは、凸レンズの形をした水晶体が膨らみを調整して網膜に焦点を合わせますが、近視や遠視では調整が上手くできなくなります。また、40代後半になると水晶体が老化で硬くなり焦点を合わせにくくなるので、眼鏡などで視力を矯正する必要があります。

裸眼での視力は、60代で0.5、90代で0.3と加齢とともに低下します。眼鏡などで矯正して1.0くらいあれば、生活に不便はないようです。

【代表的な眼の病気】

▽白内障

水晶体が濁るため、物がかすんで見えたり、光がまぶしいなどの症状が出ます。定期的な検査や点眼などで様子をみますが、進行し

たときは水晶体の代わりに眼内レンズを入れる手術を行います。

▽緑内障

眼球を循環している房水という液の出口が詰まると、眼圧が上がって視神経が圧迫され、視野や視力が障害されます。急性の場合は、目の痛みや吐き気などの症状が出ますが、慢性の場合初期には自覚症状がほとんどありません。

▽黄斑（おうはん）変性症

網膜の中心にある黄斑部は焦点を結ぶ場所です。この組織の変化により視野の中央が見えない、ゆがみなどの視力障害がでます。失明の原因として最近患者数が増えてきています。

見えにくい、視力が急に落ちる、痛みがある場合は、早めに眼科を受診しましょう。

☎ 町福祉医療課地域包括支援センター
☎ 23-0100

Hop! Step! Jump!!

- こどものひろば -

「農高のおみせ」 今季の営業開始



6月9日
(木) 16時、「い
らっしゃいま
せ!!」という
元気な声がま
ちの駅ふらつ
と内に響き渡
りました。毎

年恒例農高のおみせが今季の営業を始めたのです。この日は、生徒が作った加工食品や花の苗などを求めて開店前から多くのお客さんで賑わっていました。「開店前から並ばないと欲しいものが無くなっちゃう」そう言って早くから並んでいたお客さんの言葉のとおり、開店後さらにお客さんは増え、黒毛和牛や味噌などの商品が次々に売れていきました。

農高のおみせでは、毎回生徒が交代で店員となり、販売を行っています。製造だけではなく、販売までを生徒が行うことで、お客さんの声を商品製造に反映させていきたいという思いから始めたもので、今年で15年目を迎えました。まちの駅ふらつと内で毎週木曜日(学校行事などで休業の場合有) 16時〜16時45分の間営業しており、今季最終営業日は12月22日(木)を予定しています。ぜひ一度お越しください。

「」の町を花でいっぱい

5月26日(木)、農業高校校舎前にて野菜・草花苗即売会が行われました。毎年恒例のこのイベントを楽しみにしている人も多く、今年は町外からの問い合わせもあつたようです。

農業高校では、苗販売の他、正門から校舎までを色とりどりの花で飾るフラワールードの製作や、町内各所花壇の製作などの活動を行っています。さらには、6月25日(土)より札幌市で開催されている花フェスタ2016札幌ガーデニングコンテストに出展するなど活動の幅を広げています。

地域を花でいっぱいにする活動は、農業高校が長年にわたり行ってきた活動です。6月6日(月)には、役場庁舎前や警察署前の花壇にたくさんのお花を植えてくれました。今後も農業高校生の活躍により、この町がより華やかになることを期待しています。

農業高校の活動



役場前花壇花植え作業の様子(上)
農業高校前フラワールードと生徒たち(下)

子育て支援センターだより



★ 8月の広場のお知らせ

あいあい広場 (0歳) 8月2日(火)
きらきら広場 (1歳) 8月3日(水)
のびのび広場 (2・3歳) 8月4日(木)
☆どの広場も10時からセンター裏のプールで水遊びをします(悪天候の場合は制作をします)

■申込/7月11日(月)9時30分〜

★第4回子育て講座(ヨガ)

■日時/7月27日(水)10時〜11時30分

■場所/保健福祉会館

■持ち物/飲み物、汗拭きタオル、
ヨガマット(バスタオル)

■申込/7月4日(月)9時30分〜

■その他/動きやすい服装で参加
してください
託児をします

フリー開放時、天候次第でプール遊びをします。シャツや帽子、バスタオル、濡れた物を入れる袋、プール用の紙パンツをご用意ください。

子育て支援センター(南2東1) ☎ 22-0419

開館時間 9時30分〜17時(4月〜10月)

(正午〜13時は玩具などの消毒のため一時閉館)

休館日 日曜日、祝日、年末年始

児童手当現況届の提出はお済みですか

児童手当の現況届は6月以降の児童手当を受けられるかどうかを決める大切な届出です。手続きが済んでいない方は、現況届出用紙に必要事項を記入し、関係書類を添付のうえ速やかに提出してください。なお、届出用紙一式は6月初旬に発送しており、6月30日までが提出期限です。用紙が届いていない方や不明な点がある方は、ご連絡ください。

■提出するもの/

- ①現況届
- ②受給者の健康保険被保険者証の写し
- ③平成28年1月1日に倶知安町に住民登録がなかった方は前住所地での平成28年度所得証明書(請求者と配偶者の2名分)
- ④印鑑
- ⑤マイナンバーのわかるもの(個人番号カード、もしくは通知カードまたは個人番号記載の住民票)
- ⑥免許証など(顔写真付)本人確認できるもの
※その他必要に応じて提出する書類があります

■提出先・問い合わせ/町福祉医療課少子高齢化対策室
福祉係(保健福祉会館内) ☎ 23-0500